

## 救急車搭載用「エアロシールド」を開発

紫外線照射により車内の空気環境を改善、2022年2月より出荷開始

当社グループの紫外線照射装置メーカー エアロシールド株式会社（当社子会社：以下エアロシールド社）は、救急車搭載用の紫外線照射装置「エアロシールド」を開発しました。本製品は、車内の空気を装置内に取り込み、UV-C（紫外線C波※<sup>1</sup>）を照射することで浮遊菌やウイルスを減少させることが期待できます。オゾンレスランプを採用することにより無臭での空気環境対策を実現するほか、車両に電力が供給されている間は常時稼働するため操作の必要がないなど、救急救命士に負担をかけない仕様としました。

すでに受注活動を開始しており、2022年2月より出荷を予定しています。

### 【開発の狙い】

本製品は、救急車内の空気環境対策を目的にエアロシールド社が開発しました。他の救急車搭載機器への干渉を防ぐ当社の設計ノウハウと、エアロシールド社が創業以来15年にわたり開発・販売する、人が生活する空間で紫外線照射を行う室内用「エアロシールド」を通じて得た知見を融合させています。

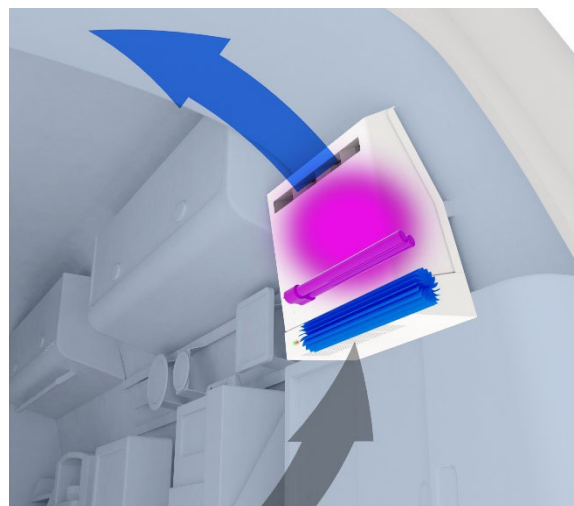
将来的には、本技術を水平展開し、様々な乗り物や狭小空間へ応用することを目指しています。

### 【製品の主な特長】

1. 装置内部でUV-C（紫外線C波）を照射する、安全に配慮した設計
2. オゾンレスランプにより、無臭での空気環境対策を実現
3. 操作・メンテナンス面で救急救命士に負担をかけない仕様



救急車内設置イメージ



製品イメージ

※<sup>1</sup> UV-C（紫外線C波）：紫外線は可視光線よりも波長が短い光で、特に100～400nmの波長域のものを指します。  
波長別に「UV-A」「UV-B」「UV-C」の3種類に分類され、UV-Cは深紫外線とも呼ばれ、波長100～280nmの光を指します。

### お問い合わせ先

報道関係：広報 IR 室

[www.fujitsu-general.com/jp/contact/news.html](http://www.fujitsu-general.com/jp/contact/news.html)

お客様：エアロシールド株式会社

Tel：097-588-8120 / Mail：info@aeroshield.co.jp

## 救急車搭載用「エアロシールド」製品詳細

### 1. 装置内部でUV-C（紫外線C波）を照射する、安全に配慮した設計

本製品は、救急車内の空気を装置に取り込み、浮遊菌・ウイルスの減少に高い効果を持つUV-Cを照射して車内の空気環境を改善します。UV-Cの照射を装置内部で行うことで、紫外線が人に直接当たる危険性がなく、狭小空間でも安全に利用できる設計としました。

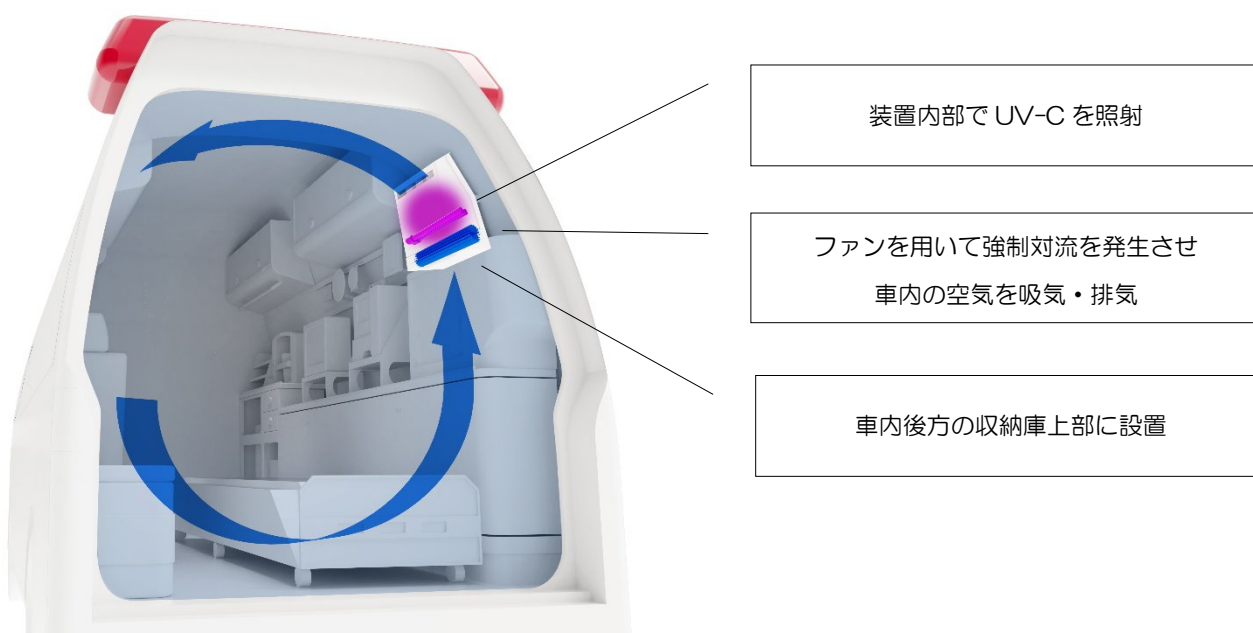
### 2. オゾンレスランプにより、無臭での空気環境対策を実現

現在、車両搭載用の空間除菌機器として主流のオゾン燻蒸機は、特有の臭いが発生することや、濃度によって一定時間車両を使用することができない等の課題が挙げられていました。本製品はオゾンレスのUV-Cランプを採用することで、無臭での空気環境対策を実現します。また、有人空間での使用を前提としているため、常時車両を使用することが可能です。

### 3. 操作・メンテナンス面で救急救命士に負担をかけない仕様

本製品は、車両に電力が供給されている間は常時稼働し、その間の操作は一切不要です。設置場所を車内のデッドスペースとなっていた収納庫上部とすることで、救護活動の際に接触するなどの危険性を低減しています。また、静音性にも配慮し、車内の医療機器が発する音を妨げることもありません。

さらに、お客様自身で装置内部の清掃や点検を行う必要もなく、救急救命士の業務負担が増えることのない仕様としています。



救急車内イメージ

ランプ	UV-C 18W
電源	100V AC
外形寸法	幅 390 x 奥行 176 x 高さ 400mm
メンテナンス	累積稼働時間 5000 時間を目途に交換